

自転車盗難の実態

平成25年上半期(暫定値)



愛知県警察

生活安全総務課

資料中の数値は、(県)犯罪統計 平成25年上半期暫定値に基づきます。平成25年7月作成

自転車盗難の発生状況 ~ 平成25年上半期自転車盗認知件数 7,933件



愛知県内平成25年上半期の自転車盗認知件数(暫定値)は、**7,933件**でした。(前年比-536件、-6.3%)
 自転車盗に占める**施錠なし被害**の割合は年々増加しています。カギかけの浸透や防犯性能の高い錠の普及により、施錠された自転車が盗みにくくなったことが要因のひとつです。

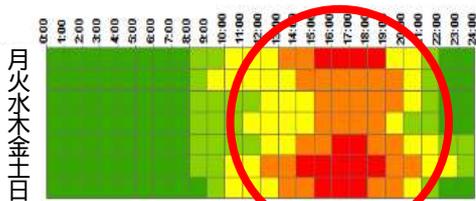
カギをかけていない自転車は盗まれやすい!

カギかけが被害を防ぐ



自転車盗難にあうのは ~ いつ? どこで? 誰が? どんなふうにか?

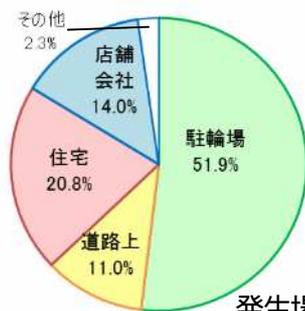
【いつ?】 自転車盗難が発生する時間帯を分析したところ、平日・休日に限らず、被害は**午後**に集中しています。



赤が濃いほど被害が多い

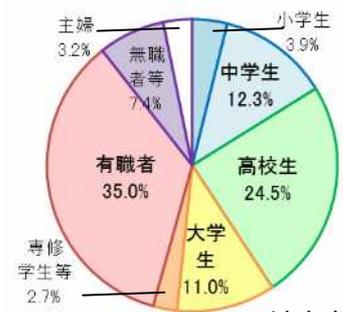
被害発生時間帯

【どこで?】 もっとも被害の多い場所は「駐輪場」です。しかし、駐輪場に限らず、自宅でも発生しています。どこでも必ず自転車に**カギをかけましょう!**



発生場所

【誰が?】 盗難被害の半数以上が、**学生の被害**です。このうちの約7割が中学生・高校生の被害です。



被害者の職業

【どんなふうにか?】 被害にあった自転車の半数以上が「施錠なし」での被害です。特に住宅での被害は、一戸建住宅において「施錠なし」被害の割合が高くなります。被害者年齢別で分析すると、若者と高齢者の「施錠なし」被害の割合が高くなります。



住宅での被害

